# 海況・魚群速報(別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果)

平成30年4月9日 大分県農林水産研究指導センター 水産研究部

水産研究部の調査船「豊洋」による別府湾・国東半島沖の海洋調査結果は、次のとおりです。

調査日: 4月3-6日

## 【海況】

(別府湾の平均水温)

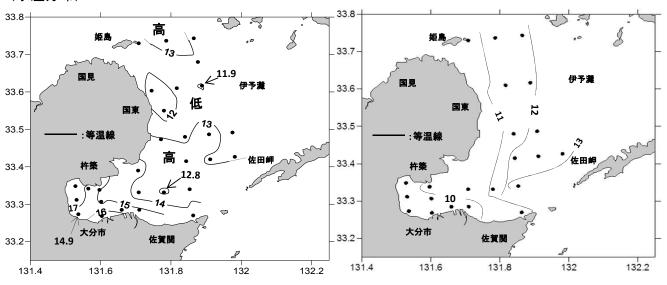
<u>i)</u>					C
海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
別府湾	表面	15.1	+ 5.6	+ 2.1	+ 2.5
	底層(−30m)	10.2	+ 0.5	<b>—</b> 1.3	<b>—</b> 1.1

(国東半島沖の平均水温)

 $^{\circ}$ C

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
国東半島	表面	12.7	+ 3.1	+ 0.5	+ 0.2
沖	底層(−30m)	12.0	+ 2.0	<b>-</b> 0.3	<b>—</b> 0.5

### (水温分布)



表面水温分布

30m層水温分布

#### 「海況概要」

別府湾・国東半島沖合の表面水温は $11\sim17^{\circ}$ C台を示し、別府湾は前年より $2.1^{\circ}$ C高めで平年より $2.5^{\circ}$ C高めでした。国東半島沖では前年より $0.5^{\circ}$ C高めで平年並み $(+0.2^{\circ}$ C)でした。また、水深30m層の水温は $9\sim13^{\circ}$ C台を示し、別府湾では前年より $1.3^{\circ}$ C低めで平年より $1.1^{\circ}$ C低めでした。国東半島沖では前年より $0.3^{\circ}$ C低めで平年より $0.5^{\circ}$ C低めでした。

## (黒潮情報:海上保安庁)

3月28日~4月4日の観測によると、九州東岸沖の黒潮内表面水温は23℃を示しました。 黒潮は、都井岬でやや離岸、足摺岬で接岸している模様です。

【魚群分布】 主な魚群の出現状況は、下表及び下図のとおりです。

(角群の出現状況)

(黒矸り	/ 田現仏流/							
日	時刻		魚 群 σ.	) 状	況		水温	水深
		位置	大きさ	出現個数	反応水深(m)*	密度	°C	m
4/3	12:57	h−1前	大	1	70-B	<del>4</del>	13.8	73
4/3	15:20	S23付近	小	1	40-43	<del>1</del>	15.1	47
4/4	8:43	S29-28間	小	複数	32-35	中	17.0	43
4/4	10:16	S21付近	小	1	15-B	中	14.3	18
4/4	10:45	S22付近	中	複数	30-B	淡	13.2	40
4/4	10:50	S22-20間	小	1	30-34	中	13.4	40
4/4	13:48	S13付近	小	複数	65-B	淡	13.7	71
4/4	14:50	S11-10付近	/\	複数	20-B	淡	13	23

\*反応水深のうち、Bは底

